



微細藻類は地球を救えるか

低CO₂と低環境負荷を実現する微細藻バイオリファイナーの創出

2024年3月27日（水）13：00～17：10 東京大学・安田講堂

参加：無料、現地開催のみ（事前登録制）

主催：東京大学大学院 新領域創成科学研究科

共催：JST/OPERA機能性バイオ共創コンソーシアム



【はじめに】13：00～13：10

ご挨拶

徳永朋祥（東京大学教授・新領域創成科学研究科長）

【基調講演】13：10～13：40

僕はミドリムシで世界を救うことに決めました。

出雲 充（株）ユウグレナ社長）

【招待講演】13：40～14：40

地球の表層環境の変遷：過去、現在、未来

田近英一（東京大学教授）

カーボンニュートラルに向かう世界と「変化」

高村ゆかり（東京大学教授）

・ コーヒータイム 14：40～15：00

【特別講演】15：00～17：00

バイオエコノミーな社会の実現に向けて：国際動向と日本の課題

松尾真紀子（東京大学特任准教授）

油脂生産性に優れた緑藻の選抜と選抜株の育種

原山重明（中央大学機構教授）

海藻類を陸で育てる技術開発と食糧・環境・エネルギー分野への貢献

佐藤陽一（理研食品(株)）

OPERAの狙い：とことんバイオリファイナー

河野重行（東京大学名誉教授）

【おわりに】17：00～17：10）

ポストOPERA：光合成ものづくりへの期待

三谷啓志（東京大学特任教授・JST/OPERA研究統括）

【交流会】17：30～19：00

カポ・ペリカーノ（医学部1号館13F）交流会は有料、予約受付のみ



OPERA「低CO₂と低環境負荷を実現する微細藻バイオリファイナーの創出」
<http://park.itc.u-tokyo.ac.jp/functionalbio/event.html>

※イベントページの申込フォームから参加登録してください。

<事務局> 東京大学・新領域・JST/OPERA機能性バイオ共創コンソ推進室

細川 穂子、狼 美保子、渋谷 恵理佳 <opera_algae@edu.k.u-tokyo.ac.jp>

司会：高木 咲恵、実技：岡部 耀二、浅賀 巧匠